

2021年2月15日

参加団体の皆様へ

馬場馬術本部

2021年度主催3大会の実施要項改正のポイントについて

表題の件に関し、主催3大会の変更点への考え方をよりご理解頂く為、下記にてご案内をさせていただきますので、何卒ご理解の上、参加をお願い致します。

記

1. 馬のウェルフェアおよび公正確保の強化

- ・馬のウェルフェアおよび公正確保の強化を目的とし、下記競技にてインスペクションの実施及び全頭を対象にしたドーピングを実施予定とする事に致しました。

第73回全日本馬場馬術大会 2021Part I 第1競技 全日本馬場馬術選手権

第73回全日本馬場馬術大会 2021Part II 第1競技 全日本内国産馬場馬術選手権

第38回全日本ジュニア馬場馬術大会 2021 第1競技 ヤングライダー馬場馬術選手権

2. 下乗りの制限

- ・真のレベル向上を志向し、選手権競技がCDI競技へと続くステップとなるように、下記競技において入厩時からのエントリー選手以外の騎乗を制限する事に致しました。

第73回全日本馬場馬術大会 2021Part I 第1競技 全日本馬場馬術選手権

第73回全日本馬場馬術大会 2021Part II 第1競技 全日本内国産馬場馬術選手権

- ・2021年度の状況を踏まえ、今後もこの方向を強化していく考えでおります。

3. 実施要項の内容確認による相互理解の推進

- ・近年の大会において、実施要項改正や新規導入の意図に関わる通達事項への相互確認が十分でないケースが見られ、大会直前に混乱が見られた事から、本紙の通り通知文書を作成するとともに、今回の実施要項の参加条件に「実施要項の内容を承知の上、同意した団体・個人のみが参加を申し込めることができる」という一文を加えさせて頂きました。

4. 参加料の値上げ

- ・一定レベルの競技会開催を維持する中で経費の削減を図ってきましたが、主催3大会の収支状況が厳しく、参加料を値上げ（前年対比 プラス1,000円）をさせて頂く事になりました。
- ・収支状況を改善し、継続的な大会運営が出来る環境整備を行うと共に、今後はFEI審判の招致等、馬場馬術界の発展に向けた取り組みを強化したく考えております。

5. 指定入厩日の短縮

- ・ここ数年、指定入厩日に関し2日間で設定しておりましたが、約半数の団体が1日前入厩となっている現状を踏まえ、指定入厩日を1日間で設定致しました。
- ・それ以前の入厩に関しましては、直接会場とやり取りを行って頂き、各団体のコンディションに合わせた入厩にてお願い致します。

以上